

なかがみ

第154号

編集と発行
中部農業改良普及センター
〒904-2155 沖縄県沖縄市美原1丁目6番34号
(沖縄県中部合同庁舎2階)
電話 098-894-6521
F A X 098-937-2502

新たな沖縄県農業士誕生！

～指導農業士・女性農業士・名誉農業指導士～

沖縄県では、地域農業を担う先進的農業経営者の育成並びに女性の主体的社会参画を促進するため、「青年農業士」、「指導農業士」及び「女性農業士」を認定しています。

令和7年度沖縄県農業士認定式が9月3日に行われ、中部地区からは指導農業士1名、女性農業士1名、名誉指導農業士1名が新たに認定されました。



(写真 前列左2番目から安次富氏、石川氏、島袋氏)

●名誉指導農業士 石川 政範 氏 (うるま市・花き)

平成元年に就農し、JA 石川支店花き生産部会の役員として部会員を牽引し、地域の小ギク生産を支えてきた。また、ほ場の防犯対策としてハルサーパトロール隊をボランティアで実施するなど地域活動にも積極的に取り組まれてきた。さらに若手農家への技術継承を目的として「キクセミナー」の開催に積極的に取り組み、中部地区の小ギク産地の育成に尽力された。

組織活動においては、沖縄県農業士等連絡協議会及び中部農業士会役員として、長年牽引してきた。

●指導農業士 安次富 尚 氏 (うるま市・肉用牛繁殖)

中部地区和牛改良組合の組合長やうるま市農業委員を務めており、リーダー的存在として組織の活性化に尽力されている。

また、市内小学校への農業体験等の教育支援活動などを積極的に取り組み、地域への寄与度や社会的信頼度が高い。

●女性農業士 島袋 愛里 氏 (うるま市・肉用牛繁殖)

中部地区和牛改良組合うるま市具志川支部の役員及びうるま市農業委員会の委員として組織運営に関わり活躍されており、地域の女性農業者のリーダーとしての活躍も期待される。

また、日頃から農林高等学校や県立農業大学校の実習生の受入や就農希望者への助言も積極的に行っており、若手の育成に貢献している。

スマート農業に取り組んでみませんか？

近年、人手不足や高齢化が進む中、「スマート農業」が注目されています。今回は、実際に施設野菜で取り組んでいる事例をご紹介します。

1. スマート農業とは？

スマート農業とは、センサー・ドローン・AIなどの技術を活用して、作業の省力化や収量・品質の向上を目指す取り組みです。

2. ゴーヤーの施設栽培（読谷村）での導入事例

① 環境モニタリング装置



プロファインダー（誠和）
参考価格：約20万円
（温度、湿度、二酸化炭素、日射量）

③ 自動開閉装置（天井ビニール）



ウィンドリーマー（誠和）
参考価格：約30万円
（制御盤とセット）

② 自動かん水装置

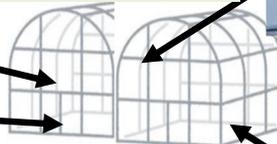


ウォーターマスターⅡ、電磁弁
（イーエスウォーターネット）
参考価格：約18万円

④ 自動開閉装置（側窓ビニール）



くるファミAoe（誠和）
参考価格：約10万円
（原動機のみ）



① 環境モニタリング装置

ハウス内環境（温度、湿度、二酸化炭素、日射量）を機器で測定・記録・データ化し、ハウス管理でハウス内環境がどのように変化しているかを知ることができます。

② 自動かん水装置

制御盤と電磁弁（かん水のON/OFFを行う）で構成され、かん水の時間や回数を設定できます。

③ ④自動開閉装置

ハウスの天井や側窓のビニールを自動で開閉し換気する装置。作物にとって最適な環境を維持することによって生育が安定します。

3. 農家の感想



① 自動開閉装置のおかげで、ハウス内が高温になりすぎることを防ぐことができ、樹勢の維持、A品率の向上にもつながっていると感じる。

② ハウス内の環境をモニタリングすることで、朝、光合成が始まると二酸化炭素濃度が外気（400ppm）より低い200ppm程度まで低下する場合もあることが分かった。それを踏まえて、換気のタイミングを調整した。

③ 1人で複数のハウスを管理しているため、自動開閉装置、自動かん水装置は労力の軽減になり助かっている。また、ほ場は島尻マーヅで水はけが良いので、こまめな灌水もできるようになり助かっている。

まずは、安価な機器で、ハウス内環境のモニタリングから始めてみませんか？

安価なモニタリング機器の紹介

スイッチボット防水温湿度計（温度・湿度）



参考価格：2千円
Bluetoothでデータ取得しスマホで確認可能。更にハブ、Wifiルーターを準備すれば遠隔でも確認可



スイッチボットCo2センサー

（温度、湿度、二酸化炭素濃度）
参考価格：8千円
基本性能は左の防水温湿度計と一緒にだが、二酸化炭素濃度も測定可能。

『農福連携』始めてみませんか？

農福連携とは、**農業と福祉が連携し、障がい者等の農業分野での活躍**を通じて、農業経営の発展とともに、障がい者等の自信や生きがいを創出し、社会参画を実現する取組のことです。

年々高齢化や農業従事者の減少、耕作放棄地の増加が進む地域においても**農業現場での貴重な働き手となる**ことや、障がい者等の生活の質の向上、地域住民による多様な活動の展開促進による地域活性化が期待される重要な取組となっています。

作業委託する場合、農業者自身が**委託したい作業**を「作業内容」、「所要時間」、「身体への負担度合い（姿勢など）」、「危険性（剪定ばさみや鎌を使用する作業か）」などを1つ1つ**分解・整理**する必要があります。これまで感覚的に行ってきた作業を分解・整理するのは難しいことかも知れませんが、**作業効率の見直しや経営改善にも繋がる有意義なこと**であり、最終的に作業委託とならない場合であっても大きな意味を持つことだと考えられます。

また、周年雇用ではなく「必要な期間(繁忙期の10~12月)のみ」、「雨の日は休み」、「週1回3時間程度」、「複数の就労支援施設との組み合わせ」など様々な条件設定の上、面接をし、試行期間も設けてスタートできます。それらの**農業者の希望と施設とのマッチング**を行っているのが、『**一般財団法人沖縄県セルプセンター**』（以下「セルプセンター」と表記）です。

8月から沖縄市の花き農家が、セルプセンターを通じた4施設と作業委託を開始しています。

【沖縄市の花き農家の事例】

問い合わせから作業委託開始まで ～ 実際のスケジュール（流れ）～

- 6月下旬：セルプセンターへ問い合わせ
- 7月上旬：作業依頼書を提出
- 7月中旬：セルプセンターへ訪問・相談
- 7月下旬：ほ場で面談
- 8月中旬：試行期間として作業委託開始
- ※月曜日から金曜日の5日間を午前と午後で分けた10コマの時間帯を4施設でローテーション表を作成



「作業依頼書」→

セルプセンターHPにExcel版、PDF版様式が掲載されています。

別紙1 作業依頼書

沖縄県セルプセンター宛て
令和 年 月 日

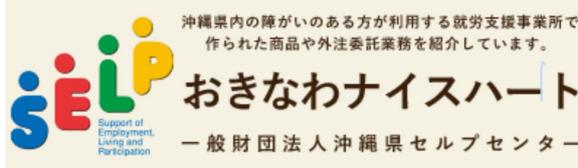
1. お客様情報(就労支援事業所は、下部事業所情報欄を使用して下さい。)

お客様名	住所
電話番号/携帯	FAX
ご担当者ご氏名	E-Mail

2. ご依頼内容

作業内容	
作業工程 <small>は工程の順番に従って、どんな作業があるかを記載ください。</small>	
作業希望日・時間	
作業希望人員	
作業場所住所	
作業場所のトイレの有無	あり・なし
お客様側でご準備頂けるもの	
福祉施設に準備してほしいもの	
雨天時の対応	中止・延期・実施(理由:)
報酬の考え方 <small>※現場までの移動に〇をつけてください。</small>	・時給(例) 時給:000円等 【 ・出来高(例) 1カゴ:000円 1ケース:000円 1箱:000円等 】 ・わからない
その他条件	

【相談・送付先】沖縄県セルプセンター 担当 喜3電話 098-882-5663 FAX 098-882-5664 Mail info@okinawaselp.com



〒903-0804 那覇市首里石嶺町 4-373-1
 沖縄県総合福祉センター内 西棟 405
 (tel)098-882-5663 (fax)098-882-5664
 (e-mail) info@okinawaselp.com
 (HP) <https://www.okiselp.jp/>

セルプセンターは県内 280 超の障がい者就労施設と連携しています。
 相談は無料です。一度相談してみませんか？

経営リスクに備える農業保険 ～備えて安心！農業保険～

農業経営には、自然災害による収量減少や市場価格下落をはじめ、様々なリスクがあります。近年、自然災害（台風、大雨）等も多発しており、農業経営を圧迫する要因にもなっています。農業保険は、掛金の一部を国が負担する公的保険制度です。経営の安定を図るためには農業保険制度の活用は重要ですので、リスクに備えて加入を検討してみたいかがでしょうか。

農業保険がすべての農業者をサポートします！

～農業経営には様々なリスクがあります～

収入保険(様々なリスクをカバー)

- ・青色申告を行っている農業者が対象です。
- ・原則すべての農作物を対象に、自然災害や価格低下だけでなく、**新型コロナウイルス感染症の影響**など、農業者の経営努力では避けられない**収入減少**を広く補償します。

(花、野菜、果樹、たばこ、畑作物、米、さとうきび、しいたけ、はちみつ、茶など)

・新規加入は、令和7年12月末まで



農業共済(自然災害リスクをカバー)

- ・米、さとうきび、農業用ハウスなどが**自然災害**によって受ける損失を補償します。

- ・牛、豚、馬などの家畜については、**死亡**などした場合の補償と**病気やケガ**の治療費を補填します。

※ **園芸施設共済(農業用ハウス)**について
⇒**集団加入**をすると掛金の**割引**があります。
また、補償メニューの選択により、通常より**大幅に安く加入**することもできます。



農業保険は国の公的保険制度で、保険料等(掛金)の国庫補助があります。

お問合せ

○収入保険・農業共済について
詳しい内容は最寄りの農業共済組合へ
沖縄県農業共済組合(中南部支所) TEL 098-945-3293



○青色申告について
お近くの税務署、JA等へ

農業保険制度の動画

「農家を守る農業保険」 ～90秒～



「収入保険に加入して良かったことは？」

～60秒～



農作物等台風対策マニュアル

令和6年2月
沖縄県 農林水産部



「農作物等台風対策マニュアル」(沖縄県発行)は台風対策、農業保険制度等も含めた冊子ですのでご活用ください。